



**SPC**  
**PERFORMANCE.**

## プジョー 307CC 4輪アライメント調整とSPCパーツ取付 PEUGEOT 307CC



今回の四輪アライメント作業に使用したテストは、John Bean Arago。  
このホイールアライメントテストについてはこちら  
[http://www.amtecs.co.jp/products/john\\_bean/index.html](http://www.amtecs.co.jp/products/john_bean/index.html)

現状を把握するためにアライメントを測定します。



測定結果は次の通りです。



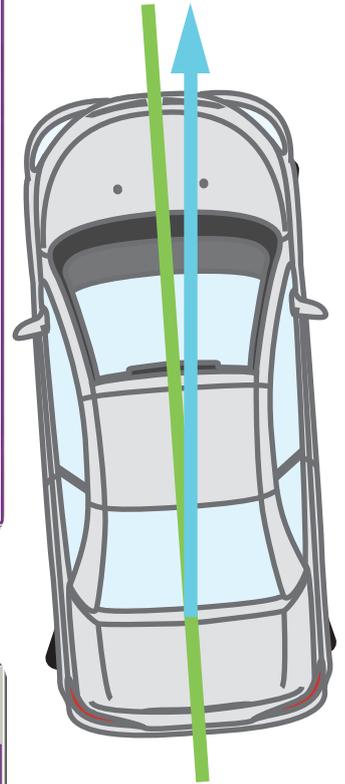
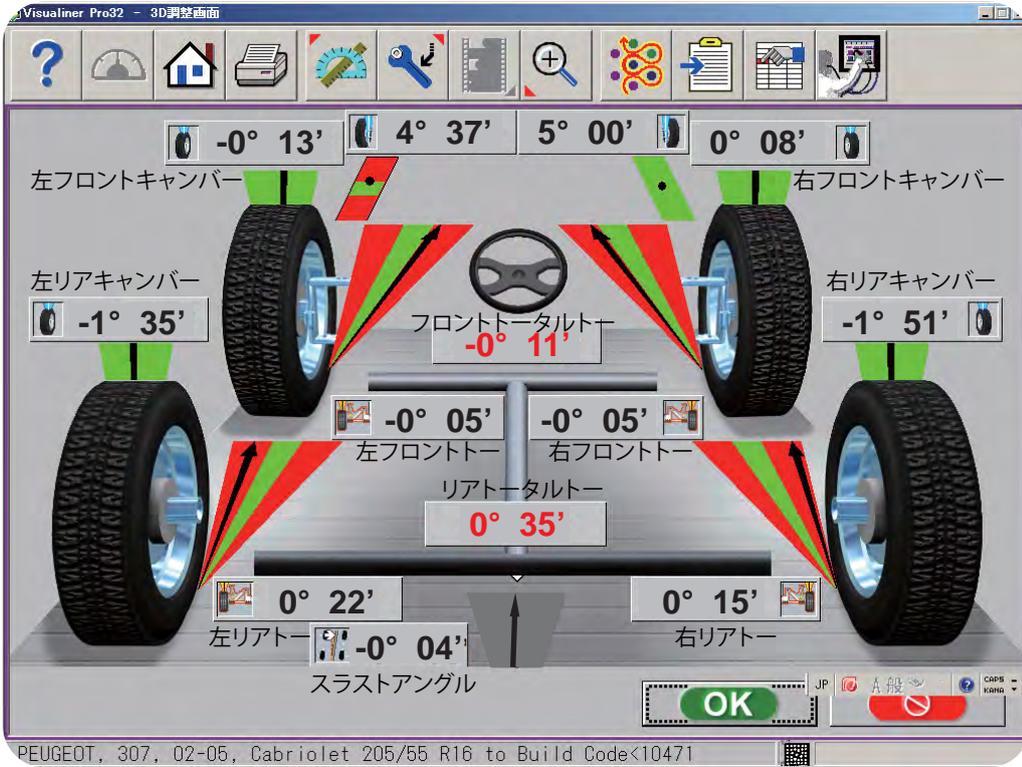
**AMTECS LTD.**

[www.amtecs.co.jp](http://www.amtecs.co.jp)

SPC & John Bean 輸入総代理店 株式会社 アムテックス



John Bean Aragoによるプジョー 307CCのホイールアライメント測定結果



直進時のイメージ

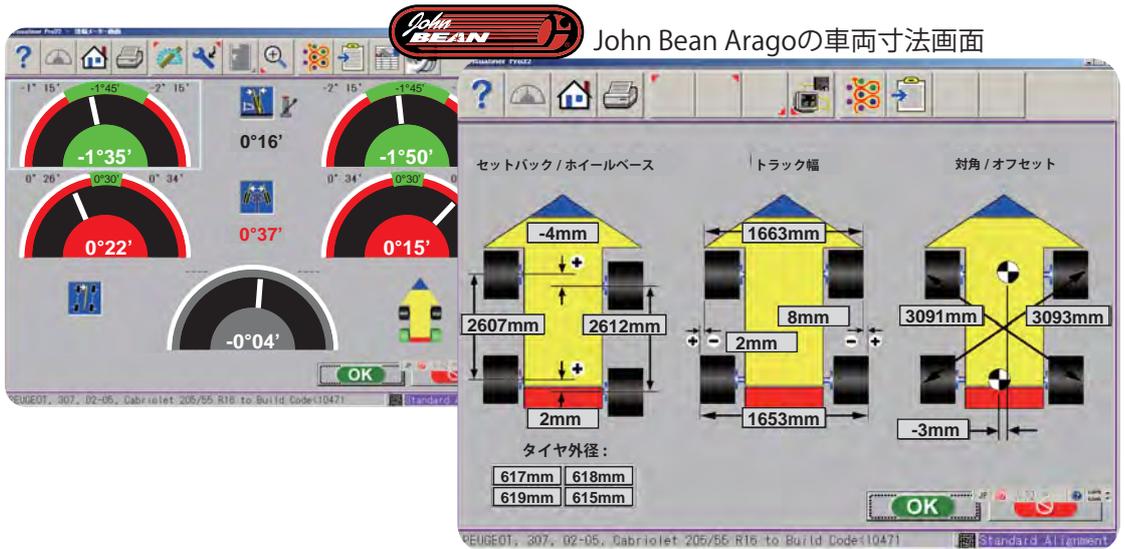
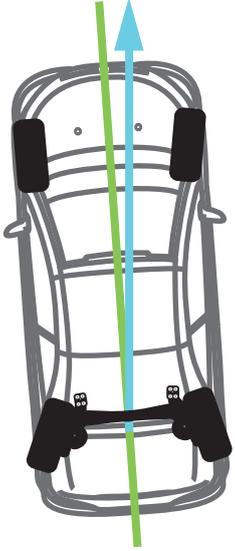
John Bean V3Dリア調整画面



リアトー左右が許容範囲から外れトーアウトの状態となっています。調整方法については次のページへ。



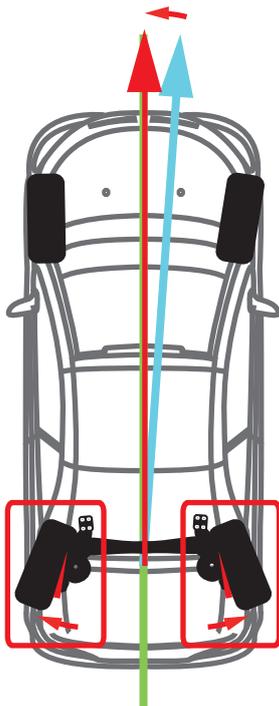
### プジョー 307CCのリアホイールアライメント調整方法



#### 調整方法の選択肢

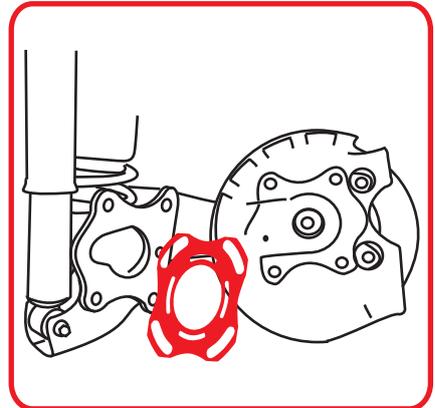
- トーションビーム自体の向きを変える  
何らかの方法でトーションビーム自体の向きを変えることができたとしてもトータルトーが足りないため、基準値よりトーアウトになってしまう
- トーションビームを交換する  
それなりの金額がかかる  
思い通りの数値になるか絶対ではない
- フレーム修正を行う  
今回はトータルトーが足りないため、アクスル取付位置の修正/フレーム修正を行う必要はない
- シムを取り付けてリア個別トーの調整を行う

上記の理由から今回は右リアトーのみSPC Peugeotリアシムを使って調整を行います。



- 幾何学的中心線
- 調整(後)
- スラスト角

SPC プジョー307専用リアシム





### Peugeot 307にSPC プジョーリアシム 71850シリーズを取り付け

車両をジャッキアップし、タイヤ、ブレーキキャリパーを外します。  
写真右は、ハブ/キャリパー取付ボルトと使用工具の写真。



サスペンション下でジャッキアップ



ハブとバックプレートを外します。SPC プジョーリアシムは希望する変化量のシムを選んでビームとバックプレートの上に挟むだけでキャンバーとトーを調整できます。  
写真は右リアをトーインに向けるのでパーツ番号が記されたシムの厚い部分を後方に向けて取り付けます。トーアウトにする場合は、裏返して厚い部分を前に向けます。



シム接触面を掃除する



パーツ番号

SPC プジョーシムは、キャンバー調整用とトー調整用に最大2枚まで取り付けることができます。



シム取付後

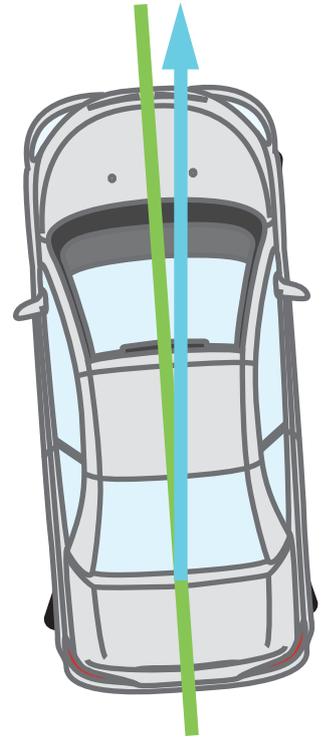


シム取付後



John Bean Aragoによるプジョー307のホイールアライメント調整結果

調整前



調整前直進時イメージ

SPC #71850シリーズ リアトーシム取り付け、フロントトー調整後





株式会社アムテックス  
<http://www.amtecs.co.jp/>  
 東京都三鷹市牟礼6-24-17  
 電話番号: 0422-45-2086  
 ファックス番号: 0422-48-4435

ユーザー名: 日付: 2010/03/02  
 勤務先: VIN:  
 登録番号: 作業者:  
 走行距離: オーダー番号:  
 車両: PEUGEOT, 307, 02-05, Cabriolet 205/55 R16 to Build Code<10471

